



令和3年1月18日早朝

大学入学共通テスト激励会

1月16日（土）・17日（日）に大館国際情報学院を県北会場として、初めての大学入学共通テストが行われました。本校からは190名の3年生が試験に臨みました。試験に先立ち、前日の15日（金）には校内で受験する3年生へ受験に向けて激励会が第一体育館で行われました。校長からの激励に続き、学年主任・高田友靖先生から諸注意を含めた励ましの言葉、そして生徒代表理科科児玉幸斗による決意表明、最後に板垣平先生と富樫溪太先生からはコントを交えた応援メッセージと「勝利の翼」のエールが送られ、3年生たちは翌日からの試験に気持ちを新たにしていました。ちなみに菅原校長は第1回の共通一次試験を受験したそうです。

1月23日（土）からは、生徒たちによる自己採点を集計したベネッセや河合塾の志望校判定を利用しながら、早速三者面談が行われ、国公立大学に出願を希望する生徒たちはHR担任の先生や保護者と真剣な面持ちで出願先を検討していました。



ウィズコロナの学校生活

昨年末以降、秋田県内及び隣県の各地域においてクラスターが発生するなど、感染が拡大傾向にある中、1月18日に本県の「新型コロナ県警戒レベル」が「レベル3（協力要請）」となりました。本校でも再度生徒たちに対して、毎朝登校前に検温をしてもらい、37度を超える熱がある場合は登校を控えて自宅で休養するようお願いしているところです。また、家族に発熱等の体調不良者がいる場合も自宅での休養をお願いしています。

生徒たちは毎朝登校後、昇降口でクラス名票の自分の欄に体温を記入するようにしています。



ですがつらいことばかりではありません。いわゆる「三密」を回避するために、この夏の3年生の教室に引き続き、ついに1, 2年生の教室にもエアコンが設置されました。これで暑い夏ともお別れ(?)です。夏が待ち遠しいですね。

「e-Akita ICT学び推進プラン」

学習環境のバージョンアップはエアコンの設置だけにとどまりません。この4月からは、全県の県立高校の生徒が一人一台のタブレット端末を使用できる準備が進んでいます。その下作業として、年末から各教室天井にWi-Fiルーターの設置が行われました。また、それと合わせて電子黒板も各教室に一台ずつ配置されました。

早速、授業で積極的に活用されている先生方も見られました。



ハチ公スノーレンジャー（大館除雪ボランティア）



大館市社会福祉協議会からの協力要請

を受けて、今年も野球部が地域で一人住まいをしている高齢者の方たちの住宅で除雪作業を手伝いました。この日は、すでに堅くなっていた雪を除雪しなければならず悪戦が予想されていましたが、持ち前の若さで一気に除雪を行い辺りの雪はあっという間になりました。またよろしくお願いします！



〒017-0813 大館市金坂後6番地
TEL 0186-42-0002 FAX 0186-49-2044
HP: <http://www.homei-h.akita-pref.ed.jp/>